

経歴詐称防止の 確認代行を開始

サーチファーム・ジャパン

人材サービス会社のサーチファーム・ジャパン（本社・東京都千代田区、武元康明社長）は、企業が採用を予定している候補者の経歴確認業務を代行する新サービス「SFJ Third EYE（サードアイ）」を開始した。経歴詐称の抑止力となり、企業の適正な採用を実現するのが狙い。初年度は1000人の調査受注を目標とし、売上高1800万円を目指す。

人手不足が深刻化する中、企業の採用意識が高まる一方、中途採用での早期退職も数多く発生している。その要因として、採用選考時の履歴書や職務経歴書、面接などでの自己PRといった応募者の自己申告内容と実態の齟齬（そご）があげられる。

サーチファーム・ジャパンでは、履歴書の改ざんなど経歴を詐称するような人材の採用は企業にとって大きなリスクとなり、求職者にとっても正しいPRをするような環境を促すことは転職市場活性化の上で必要と考え、今回のサービスを展開する。

サービスは、採用候補者が履歴書に記載した職歴の正当性を確認する「経歴確認」、候補者指定の推薦人と面談して候補者の評価を確認する「評価確認」、経歴確認、評価確認では把握困難な与信情報など確認する「人物確認」の3つを用意し、候補者の同意の上で実施。いずれか1つのサービスから利用できる。

価格は、経歴確認が1人8000円（税別）、評価確認が推薦人1人3万円（同）、人物確認は調査内容に応じて変動し、3万円（同）からとなっている。経歴の確認業務は企業の危機管理面で有益だが、採用に関するノウハウやマンパワー不足を課題とする企業も多いため、サーチファーム・ジャパンでは、その支援も積極的に展開していく。

